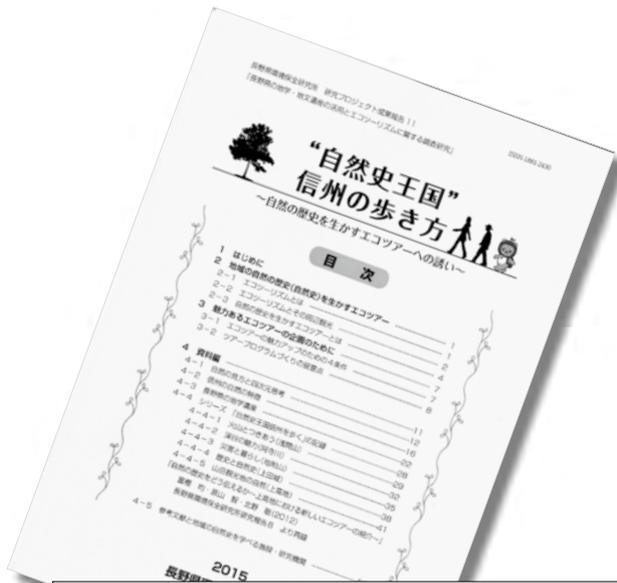




信州の自然をより深く味わうために

長野県は日本アルプスの3つの山域（北アルプス、南アルプス、中央アルプス）すべてにまたがる特別な県です。アルプスに限らず、信州には個性あふれる様々な山があり、山の自然に恵まれています。このほど当研究所の研究報告（第13号）に「長野県の10の山域とその地質の比較」が掲載されました。有名な山もその本体は山頂を支える山域にあります。このレポートは約半世紀ぶりに新しくなった「長野県地質図」の上に代表的な10の山域の範囲を示し、山々の成り立ちとその特徴をまとめたものです（下図はレポートに添付された区分図の一部です）。

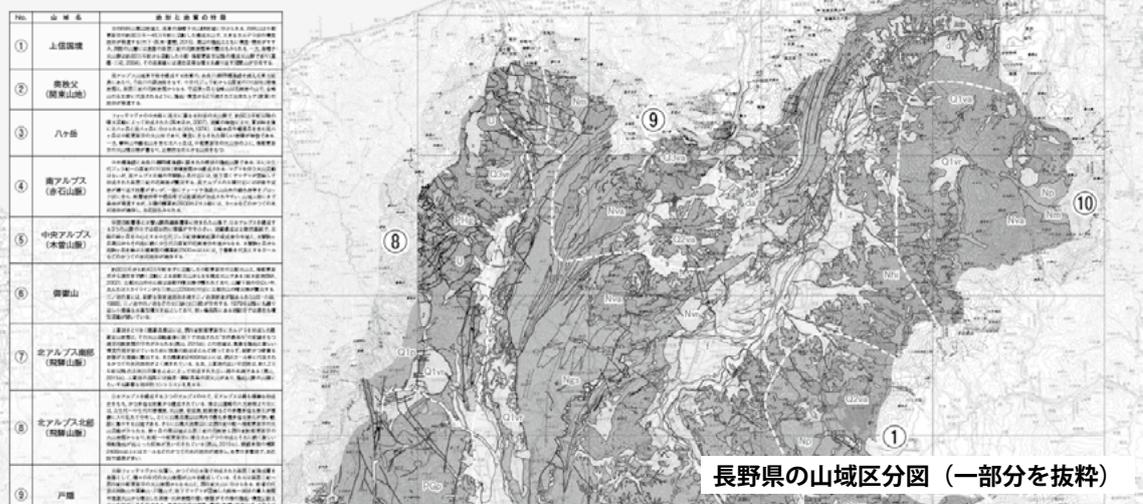


山の歴史は山の個性そのものです。個性はその地域の魅力であるとともに、自然のもろさにも影響します。この資料は、山の自然を「楽しむ人」、「守る人」、「学ぶ人」、そして「山で生計を立てる人」など、山に関わるすべての人たちに参考にしていただければと思います。姉妹編ともいえるもうひとつの冊子「自然史王国信州の歩き方（左図）」では、信州の自然の魅力をより深く味わうためのノウハウ（秘伝?）を紹介しています。（富樫 均）

地形地質からみた長野県の10の山域区分図

(縮尺 1:200,000)

(「山岳の環境保全及び適正利用の方針(2016年3月、長野県)」関連資料)



※上記の資料は環境保全研究所のホームページ (<http://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/>) からダウンロードできます。資料に関するお問い合わせは研究所の富樫まで。